

平成31年1月17日  
於  
府中市立教育センター

平成31年第1回

府中市教育委員会定例会議事録

府中市教育委員会

平成31年第1回府中市教育委員会定例会議事録

1 開 会 平成31年1月17日(木)

午後2時00分

閉 会 平成31年1月17日(木)

午後3時36分

2 議事録署名員

教育長 浅 沼 昭 夫

委 員 那 須 雅 美

3 出席者

教育長 浅 沼 昭 夫 委 員 那 須 雅 美

委 員 松 田 努 委 員 日 野 佳 昭

委 員 平 原 保

4 欠席者

なし

5 出席説明員

教育部長 関 根 昌 一 文化スポーツ部次長兼スポーツ振興課長

教育部次長兼学務保健課長 矢 部 隆 之

堀 江 幸 雄 文化生涯学習課長 古 田 実

教育部副参事兼指導室長 文化生涯学習課長補佐 平 野 妙 子

伊 藤 聡 ふるさと文化財課長 江 口 桂

教育総務課長 佐々木 和 哉 ふるさと文化財課長補佐 大 川 享

教育総務課長補佐 遠 藤 公巳明 市史編纂担当主幹 英 太 郎

学校施設課長 山 田 英 紀 スポーツ振興課長補佐 青 木 達 也

学校施設課長補佐 藤 原 英 行 図書館長 酒 井 利 彦

給食センター所長 時 田 浩 一 図書館長補佐 青 木 眞 輝

指導室長補佐 鈴 木 正 憲 美術館副館長 相 馬 修 央

統括指導主事 田 村 貴代美 美術館副館長補佐 志 賀 秀 孝

統括指導主事 吉 田 周 平

指導主事 國 廣 淨 和

指導主事 蓮 沼 喜 春

指導主事 田 中 繁 広

指導主事 進 藤 智 洋

6 教育委員会事務局出席者

教育総務課係長 矢 島 彩 子

教育総務課主任 元 村 考 呂

## 議 事 日 程

第1 委員の議決の決定について

第2 議事録署名委員指名について

第3 会期決定について

第4 議 案

第1号議案

平成31年度予算に対する意見の聴取について

第2号議案

平成30年度府中市教育委員会表彰について

第3号議案

学校施設早期改築着手校設計者選定委員会の設置等に関する規則

第4号議案

平成31年度学校医等の委嘱について

第5号議案

第3次府中市生涯学習推進計画について

第5 報告・連絡

(1) 寄付の採納について

(2) 第3回学校施設老朽化対策特別委員会開催報告について

(3) 平成31年度八ヶ岳府中山荘臨時休館日について

(4) 府中市立小学校児童の交通事故について

(5) 平成31年度社会教育施設の臨時休館日について

(6) 郷土の森博物館特別展「あしもとネイチャーワールド 渡る冬鳥大捜査線」について

(7) 郷土の森「梅まつり」の開催について

(8) 企画展「へそまがり日本美術 禅画からヘタウマまで」の開催について

第6 その他

第7 教育長報告

## 第8 教育委員報告

午後2時00分開会

○教育長（浅沼昭夫君） ただいまより、平成31年第1回府中市教育委員会定例会を開会いたします。

開会にあたりまして、平成30年12月22日付で那須委員を教育長職務代理者に指名いたしましたことをご報告いたします。どうぞよろしくお願ひいたします。

◇

◎委員の議席の決定について

○教育長（浅沼昭夫君） 日程第1、委員の議席の決定につきまして、12月22日より2名の委員が就任いたしましたことに伴い、議席を決めたいと思います。

教育委員会の議席につきましては、府中市教育委員会会議規則第3条において、「委員の議席は、くじでこれを定める」と規定されておりますので、くじを引いてください。

（くじ引き）

○教育長（浅沼昭夫君） 議席が決定しましたので申し上げます。1番は那須委員、2番は日野委員、3番は松田委員、4番は平原委員でございます。

それでは席の移動をお願いします。

（席の移動）

◇

○教育長（浅沼昭夫君） 日程第2、議事録署名委員指名につきまして、本日の議事録署名員は、私のほかに那須委員をお願いをいたします。

◇

○教育長（浅沼昭夫君） 日程第3、会期決定でございますが、会期は本日1日といたします。

◇

◎傍聴許可

○教育長（浅沼昭夫君） 傍聴希望者がおりますので、許可してよろしいでしょうか。

（「はい」の声あり）

○教育長（浅沼昭夫君） 傍聴の方に申し上げます。前委員の任期満了に伴い、12月22日より2名の委員が新たに任命されましたのでご報告いたします。

日野佳昭委員です。

○委員（日野佳昭君） よろしくお願ひします。

○教育長（浅沼昭夫君） 平原保委員です。

○委員（平原 保君） よろしくお願ひします。

○教育長（浅沼昭夫君） 両委員からは、後ほど日程第8、教育委員報告において、改めてご挨拶をいただきたいと思ひます。

なお、本日の第1号議案につきましては手続未了のため、第2号議案、第4号議案、報告・連絡（4）については、個人情報記載されているため、資料を省略してお配りしております。

◇

◎第1号議案 平成31年度予算に対する意見の聴取について

○教育長（浅沼昭夫君） 日程第4、第1号議案の審議に入ります。議案の朗読をお願いします。

（事務局朗読）

○教育長（浅沼昭夫君） 説明をお願いします。

○教育総務課長補佐（遠藤公巳明君） それでは、第1号議案「平成31年度予算に対する意見の聴取について」ご説明いたします。

この議案は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定に基づき、平成31年度予算案を本年第1回市議会定例会に提案するに当たり、市長から教育委員会へ意見聴取の依頼がございましたので、お諮りするものでございます。ご審議を踏まえ、市長からの依頼に対する回答を1月25日までに回答することになっておりますので、よろしくお願いいたします。

なお、これからご説明する予算額につきましては、教育部及び文化・スポーツ部各課の歳入予算見積額及び歳出予算の要求額をまとめたもので、確定額ではございません。まとめた後に財政当局により調整等があり、既に金額が変更となっている箇所もございますので、あらかじめご承知おきください。

それでは、概要をご説明させていただきます。初めに、歳入についてご説明いたします。表紙をおめくりいただき、A4縦の「平成31年度教育関係歳入予算案総括表」をご覧ください。全体では、平成30年度予算に比べまして、3億376万5,000円の増となっております。20億7,237万5,000円となっております。

都支出金など額が減っている項目もございますが、国庫支出金や諸収入につきましては増加しております。これは校舎の増築工事に伴う国庫負担金の増、及び小学校体育館の冷房設備設置に伴う助成金収入の新規計上によるものでございます。

続きまして、歳出についてご説明をいたします。議案書の最終ページ、参考資料とあります「平成31年度府中市の教育に関する歳出予算」をご覧ください。概算ではございますが、平成31年度一般会計歳出予算全体としては1,010億円の見込みとなっております。予算編成に当たっては、誰もが安全・安心に笑顔で過ごし、市民が互いに支え合い、見守り合う「地域でつながる」、ラグビーワールドカップ2019、東京2020オリンピック・パラリンピックを契機と捉え、府中の魅力や輝きを世界に発信するとともに、他国の文化に触れる「世界とつながる」、次代を担う子どもたちの学習環境を整備するとともに、府中の未来に向けてのまちづくりを進める「未来につなげる」という3つのテーマが織り込まれてございます。

一般会計の歳出予算額でございますが、平成31年度は前述のとおり、全体では概ね1,010億円となっております。このうち教育費は140億8,499万4,000円で、割合としては13.9%を占めております。

次に、平成31年度教育費の内訳でございますが、ご覧の表のとおりとなっております。一般会計歳出予算額における教育費の額及び平成31年度教育費内訳における合計額は、学校教育及び文化・スポーツの施策以外の教育費予算を含んだものとなっております。

最後に、教育費の主な新規・レベルアップ・投資的事業についてご説明を申し上げます。初めに、学校教育でございますが、新規事業といたしましては、適応指導教室運営事業、生

徒会育成事業、レベルアップ事業としましては、小学校視聴覚備品整備事業、投資的事業といたしましては、府中第八小学校及び府中第一中学校の校舎等改築事業、校舎等整備事業として、小学校の空気調和設備設置工事、また、府中第二小学校の増築事業を行ってまいります。

続きまして、文化・スポーツについてでございます。新規事業といたしましては、武蔵国府跡（国司館地区）第2期整備基本計画策定事業、レベルアップ事業といたしましては、平和啓発事業、市史編さん事業費、投資的事業といたしましては、総合体育館耐震改修事業、郷土の森博物館整備事業としての復元建築物改修及び美術館整備事業としての空調設備改修を行ってまいります。

なお、学校教育及び文化・スポーツ施策の詳細につきましては、A4縦の平成31年度教育関係歳出予算案総括表、及びA3横の同内訳表をご参照ください。

以上で説明を終わります。よろしくご審議くださいますようお願いいたします。

○教育長（浅沼昭夫君） 事務局の説明が終わりました。何かご質問はございますか。

○委員（那須雅美君） なかなか膨大な資料で、今日いただいたばかりなので深く読み込めなくて申し訳ないのですが、それぞれの項目については担当課の方が確実に読んで積み上げて計画を立てていただいていると思うので、しっかり成果が出るようにやっていただければいいのですが、1つ伺いたいのが、歳出の内訳表の1ページの目15教育指導費の中のコミュニティ・スクール推進事業費についてです。これは、地域コーディネーターの謝礼を実績ベースに見直したため減額となっているのですが、コミュニティ・スクールは推進をしていますし、取組を活性化させていこうとする中で、この地域コーディネーターの実績が少なかった、だから見直したということになっていますが、これは実際に地域コーディネーターが見つからないとか、活用しきれていないとか、そういう実績があるのかどうかをお尋ねしたいと思います。

○指導室長補佐（鈴木正憲君） ただいまの質問にお答えさせていただきます。スクールコーディネーターにつきましては、各校の方針とか実状に応じて十分に活用していただいているものと考えております。その中での実績ベースということで、今回減額となっているものでございます。

○委員（那須雅美君）十分に地域コーディネーターは役割を果たしているけれども、お金は少なくて済んだという意味ですね。ありがとうございます。

○教育長（浅沼昭夫君） よろしいですか。ほかに質問いかがでしょうか。

○委員（松田 努君） 歳出の最後、9ページのサッカー場の管理の諸経費なのですが、参考までに教えていただきたいです。朝日フットボールパークのキャンプ地利用に対応するためとあるのですが、具体的というか、もしこんなことを想定しているというものがわかったら、教えてください。

○スポーツ振興課長補佐（青木達也君） ただいまのご質問にお答えさせていただきたいと思います。こちらに記載の府中朝日フットボールパークにおけるキャンプ地利用に対応するためということで、今年度の実績といたしまして、ラグビーワールドカップの公認キャンプ地とは別に、日本代表15人制及び7人制、それぞれのキャンプ地として利用いただいております。次年度につきましても、そのキャンプ自体の実施の調整は政策総務部政策課のほう

で調整しているところなのですけれども、こちら施設自体の対応についてはスポーツ振興課のほうで担当させていただいておりまして、次年度も政策課の話によりますと、15人制または7人制の日本代表によるキャンプが見込まれているといったところから、その対応に当たる消耗品ですとかの経費をここで計上させていただいているところでございます。

○委員(松田 努君) 例えばウエイト器具とか、そういうものとかでしょうか。

○スポーツ振興課長補佐(青木達也君) ウエイト機器等につきましては、既にラグビーワールドカップのスキームの中で設置をさせていただいておりまして、例えば一例を申しあげますと、キャンプに当たりましてラグビーコートラインがございませぬ。そのラインペイント塗料ですとか、あとは、諸所補修作業に必要な消耗品類。こういったものを買うための経費等々が含まれてございます。

○教育長(浅沼昭夫君) よろしいですか。ほかにご質問いかがでしょうか。

○委員(平原 保君) 予算案内訳1ページの教育指導費の中で、スクールソーシャルワーカーの勤務時間の増のためということが書いてあります。現在、スクールソーシャルワーカーのニーズというのは非常に高まっている状況にあると思うのですけれども、こちらは、人数が増えたからということでしょうか。それとも1人当たりの勤務する時間が増えているということからの増額なのでしょうか。

○統括指導主事(田村貴代美君) ただいまのご質問にお答えいたします。トータルの稼働日数を増やした結果となっております。ですので、それに合わせて人数を増員することになっておりますので、人数も次年度については増の予定でおります。

○委員(平原 保君) わかりました。ありがとうございます。

○教育長(浅沼昭夫君) ほかにご質問いかがでしょうか。

○委員(那須雅美君) 生徒会の育成事業は新規事業になっているかと思うのですけれども、具体的にはどのようなものを想定されるか教えていただけますでしょうか。

○統括指導主事(吉田周平君) こちらはラグビーワールドカップの開催に向けて、キャンプ期間中であるとか、フランス、イングランド代表が来ているところで、市の行事とあわせて中学生がおもてなしをするという形で予算計上したものでございます。

内容といたしましては、今年度のリーダー研修会の中で、子どもたちにどんなことで外国の方をおもてなしできるかということは今、考えてやっている最中でございます。

○教育長(浅沼昭夫君) よろしいですか。ほかに、どうでしょうか。

それではお諮りします。第1号議案「平成31年度予算に対する意見の聴取について」、決定することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○教育長(浅沼昭夫君) 全員異議なしですので、原案どおり決定いたします。



◎第2号議案 平成30年度府中市教育委員会表彰について

○教育長(浅沼昭夫君) 第2号議案の審議に入ります。議案の朗読をお願いします。

(事務局朗読)

○教育長(浅沼昭夫君) 説明をお願いします。

○教育総務課長補佐(遠藤公巳明君) それでは、ただいま議題となりました第2号議案

「平成30年度府中市教育委員会表彰について」、お手元の資料に基づきご説明をいたします。府中市教育委員会では、府中市の教育文化の振興発展に貢献し、その功績の顕著なもの及び他の模範とするに足る成績または行為のあったものに対し、府中市教育委員会表彰規程に基づき表彰を行うことになっています。また、規程に定めるもののほか、委員会が適当と認めるときは感謝状を贈呈することができるとなっております。

今回の表彰は、本年4月の教育委員会定例会において議決をいただきました府中市教育委員会の表彰制度についてその趣旨に沿い、表彰区分等の見直しを行った後、最初の表彰となります。候補者につきましては、各小・中学校から推薦をいただいた児童・生徒並びに職員について、所要の内部的な審査を経て、本定例会にお諮りするものでございます。

なお、学校教育に対する協力に関する感謝状贈呈者についても審査を経たものとなっております。

まず、小学校からご説明をいたします。議案の2ページ及び4ページをご覧ください。推薦は、小学校全部で20件ありましたが、そのうち表彰に該当する者は6件、活動奨励賞に該当する者は13件の合計19件が候補者となっております。区分別件数といたしまして、2ページの表彰においては、文化活動によるものが1件、スポーツ活動によるものが5件でございます。

4ページの活動奨励賞においては、スポーツ活動によるものが2件、地域活動によるものが11件となっております。

それでは、資料左側の番号に沿いまして個々にご説明いたします。

2ページの表彰のうち、文化活動によるものですが、1番の1件でございます。これは、全国規模の大会で優勝し優秀な成績をおさめたものでございます。2つ目に、スポーツ活動によるものですが、2番～6番の5件です。2番から4番及び6番が陸上、5番がタグラグビーで活躍したものでございます。

続きまして4ページ。活動奨励賞のうちスポーツ活動によるものですが、2番及び3番の2件でございます。いずれも空手競技で活躍したものでございます。2つ目に、地域活動によるものでございますが、1番及び4番から13番の11件になります。地域に貢献する活動を複数回行った場合がこれに該当します。

次に、中学校についてご説明いたします。3ページをご覧ください。推薦は全部で8件ありましたが、このうち表彰に該当するものが7件、活動奨励賞に該当するものはございませんでした。したがって、合計においても7件が候補者となっております。区分別件数といたしまして、文化活動によるものが1件、スポーツ活動によるものが6件でございます。

それでは、資料左側の番号に沿いまして、個々にご説明いたします。まず、文化活動によるものですが4番の1件となります。これは、全国規模の大会で入賞し優秀な成績をおさめた者でございます。2つ目に、スポーツ活動によるものですが1番から3番、また5番から7番の合計6件になります。1番、5番、6番が陸上、2番が空手、3番、7番が水泳で、それぞれ活躍したものでございます。

次に、感謝状贈呈についてご説明いたします。5ページをご覧ください。推薦は全部で15件ございまして、このうち基準を満たす4件を対象と考えております。内容としましては、4件とも学校教育に対する協力でございまして、1番、2番が交通安全ボランティアに

係る者。3番が稲作活動の支援、4番が学校運営全般的な地域活動でございます。

最後に、職員表彰についてご説明いたします。6ページをご覧ください。推薦は全部で2件ございまして、いずれも候補者としております。いずれの案件も校内の活躍にとどまらず小中連携の取組や、全市的な活動への積極的な参画など、本市教育行政の進展に多大な貢献をしているものでございます。

以上で説明を終わらせていただきます。なお、表彰式は平成31年3月6日水曜日の午後4時から、当教育センターでの開催を予定してございます。よろしくご審議くださいますようお願いいたします。

○教育長（浅沼昭夫君） 事務局の説明が終わりました。何かご質問ございますか。

○委員（那須雅美君） 2点ほど伺います。まず1点目、再度の受賞の際に継続性を重視する地域活動に対する表彰については、同一団体は3年に一度とか、そういう取り決めを整理したと思うのですけれども、この30年度の表彰を3年の1回目と数えるのかどうか。それが、まず1点。

2点目は、地域の感謝状を贈る方について、前回、定例会でもご質問させていただいたかと思うのですけれども、教育委員会から、直接感謝状をお渡しするような、学校に出向いてでもいいですし、何か検討されるということでしたが、今の検討状態を教えてくださいでしょうか。

○教育長（浅沼昭夫君） それでは、3年というカウントの仕方と、表彰状をお渡しするやり方について、お願いします。

○教育総務課長補佐（遠藤公巳明君） まず、再度の受賞に関しましては、去年までも表彰という形で、名称で荣誉を讃えさせていただいているところでございますので、既に受けた場合に関しましては、ここから3年間は、間の2年ですね。空白という形で、再度の受賞は今からですと2年後に資格を得るという形で、事務局のほうで検討させていただいたところでございます。

また、地域の感謝状につきましては、活動奨励賞の児童・生徒とともに各学校に出向いてさせていただくのですけれども、推薦がどの程度出てきて、また該当がどの程度出てくるかというところは、この後また委員さんも含めましてご相談をさせていただきたいと考えております。

○教育長（浅沼昭夫君） よろしいですか。ほかにいかがでしょうか。

○委員（日野佳昭君） 質問ではないのですが、表彰者がスポーツ活動ばかりですよね。文化活動といっても音楽ばかりですね。何かもうちょっと美術とか文学的なものがあるといいなと思いました。積極的にいろいろなこういう活動を進めるに当たって、こういう行事はとてもモチベーションになると思うので、なるべく多くの方にあげたいなという気持ちと、スポーツのほうは数字として出ますからわかりやすいですが、やっぱり、絵とか詩とか書きものとか何でもいいのですが、今、ちょっと思い浮かびませんが、歌う以外に何かあったらいいなと、そんな感想を持ちました。

○教育長（浅沼昭夫君） ご意見とご感想ということでよろしいかと思えます。ほかにご意見も含めましていかがでしょうか。よろしいですか。

それではお諮りします。第2号議案「平成30年度府中市教育委員会表彰について」、決定す

ることにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○教育長(浅沼昭夫君) 全員異議なしですので、原案どおり決定いたします。



◎第3号議案 学校施設早期改築着手校設計者選定委員会の設置等に関する規則

○教育長(浅沼昭夫君) 第3号議案の審議に入ります。議案の朗読をお願いします。

(事務局朗読)

○教育長(浅沼昭夫君) 説明をお願いします。

○学校施設課長(山田英紀君) それでは、ただいま議題となりました第3号議案「学校施設早期改築着手校設計者選定委員会の設置等に関する規則」につきまして、お手元の資料に基づき説明をさせていただきます。

1ページをご覧ください。本規則の趣旨でございますが、府中市附属機関の設置等に関する条例第2条第2項の規定に基づき、設置期間1年未満の附属機関として、学校施設早期改築着手校設計者選定委員会を設置し、その組織及び運営に関し必要な事項を本規則で定めるものでございます。

次に、所掌事務でございますが、当該委員会は、府中市立府中第八小学校及び府中第一中学校の建設に係る基本計画、基本設計及び実施設計を行う者の選定に関する事項を調査審議するものとし、平成31年度から実施する早期改築着手校の改築基準に係る設計業務の受注者候補を選定するものでございます。

次に、組織でございますが、学校建設や公共施設マネジメントなどの建築に関する学識経験者を有する者に加え、府中市立小中学校校長会や、府中市立小中学校PTA連合会といった学校関係団体、府中市学校施設老朽化対策推進協議会の構成員を委員とすることで、日常的に学校を利用する学校関係者や地域住民とともに、新たな学校づくりを進めることができる資質やノウハウを有した設計者を選定できるものと期待しているところでございます。

次に、委員の任期でございますが、委嘱のあった日から平成31年3月31日までとしております。本規則第5条から第7条は、当該委員会の運営に関する事項を記載しております。

最後に、本規則の施行日は公布の日からとしております。

説明は以上でございます。ご審議のほど、よろしく願いいたします。

○教育長(浅沼昭夫君) 事務局の説明が終わりました。ご質問ございますか。

○委員(那須雅美君) 第3条の委員の構成のことについて質問させていただきますけれども、この委員会の委員が、学校関係者とか地域住民の方からと今、お話がありましたけれども、2、3、4の中、団体というか会ですね。その会にどなたか1名選んで出していただきたいですというこちらからの投げかけで選んできていただけるのでしょうか。

○学校施設課長(山田英紀君) 今、委員がおっしゃっていただいたとおり、それぞれの団体にこういった選定委員会を設置しますので、その会から代表者1名をお願いしますということで依頼したいところでございます。

○委員(那須雅美君) では、ちょっとお聞きしますが、4番の老朽化対策推進協議会の構成員が今、どういう役職の方がいらっしゃったか個別には思い浮かべないのですが、地域住民の声を入れるというところでは、学識経験者が地域の方であるなら別ですけれども、

この4番の協議会の構成員の1名というのは、住民の方というか地域の方でお願いしますというように名指しではないですけど、この範囲というものは決められたりされますか。

○学校施設課長（山田英紀君） 今回、この4番につきましては、推進協議会の中で公募の市民の方から選出させていただきますので、基本的には地域住民としての捉え方で選出を行うことになっております。

○教育長（浅沼昭夫君） よろしいですか。ほかに、ご質問いかがでしょうか。

よろしいですか。ご意見はいかがでしょうか。

○委員（松田 努君） 任期は、今年は3月31日までとするとして、それ以降は1年ごとの更新と考えてよろしいのでしょうか。

○学校施設課長（山田英紀君） こちらの選定委員会ですが、開催日を1日としておりまして、その1日の委員会の開催によって、今回、設計者を決めるという作業をさせていただきたいと思っております、基本的には3月31日で全て終了する想定で今、いるところがございます。

参考ですけれども、今後、こういった学校施設改築等を実施する場合に、学校の設計者を選定する場合には、その都度その都度選定委員会を立ち上げて実施するという方向で今、考えているところがございますので、今回の選定委員会は、第八小学校、第一中学校の設計者のみを選定していただく委員と捉えているところがございます。

○教育長（浅沼昭夫君） よろしいですか。

それではお諮りします。第3号議案「学校施設早期改築着手校設計者選定委員会の設置等に関する規則」について、決定することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○教育長（浅沼昭夫君） 全員異議なしですので、原案どおり決定いたします。



◎第4号議案 平成31年度学校医等の委嘱について

○教育長（浅沼昭夫君） 第4号議案の審議に入ります。第4号議案は「平成31年度学校医等の委嘱について」です。日野委員への委嘱に関する内容が出てまいりました。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第6項の規定により、日野委員は審議に参加することができませんので、大変恐れ入りますが、審議が終わるまでご退席をお願いいたします。

（日野委員 退室）

○教育長（浅沼昭夫君） 議案の朗読をお願いします。

（事務局朗読）

○教育長（浅沼昭夫君） 説明をお願いします。

○教育部次長兼学務保健課長（堀江幸雄君） それでは、ただいま議題となりました第4号議案「平成31年度学校医等の委嘱」につきまして、お手元の資料に基づきご説明させていただきます。

幼稚園及び各小・中学校に配置する学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱につきましては、学校保健安全法第23条の規定に基づき、教育委員会が行っております。平成31年の委嘱に当たりましては、府中市医師会、府中市歯科医師会、府中市学校薬剤師会からご推薦いただいた内科医33名、精神保健科医2名、眼科医10名、耳鼻科医7名、歯科医35

名、薬剤師33名の合計120名の先生に委嘱をお願いするものでございます。委嘱期間は平成31年4月1日から平成32（2020）年3月31日までの1年間を予定しております。

担当する学校等につきましては、資料の1ページから12ページに記載しております。恐れ入りますが、資料13ページの平成31年度学校医等新旧変更一覧表をお開きください。

1の退任される先生でございますが、矢崎幼稚園廃園に伴い、内科医の篠崎昌子先生に、歯科医の佐藤保信先生が退任されます。そのほか、薬剤師の長岡建先生、青木正彰先生、白澤蕉子先生が退任され、退任者は5名となります。

次に、2の平成31年度に新たに委嘱いたします先生でございますが、薬剤師の皆川武人先生、西本晴香先生、堀内利之先生をお願いしております。

14ページをご覧ください。3の受け持ち校が変更になる先生につきましては記載のとおりです。また、その他、記載のない先生につきましては、平成30年度に引き続きお願いをしてみたいと考えております。

なお、今年度で退任されます5名の方には、府中市教育委員会より感謝状と記念品を贈呈する準備を進めているところでございます。

以上で説明を終わります。ご審議のほど、よろしくお願いいたします。

○教育長（浅沼昭夫君） 事務局の説明が終わりました。何かご質問ございますか。

○委員（那須雅美君） 学校医の委嘱について、直接の質問ではないのですが、参考までにお聞きしたかったのが、この精神科の先生も2名お願いする先生がいらっしゃいますけれども、精神科医を活用した事例というものが何かありましたら教えていただけますか。

○教育部次長兼学務保健課長（堀江幸雄君） 精神科医の先生につきましては、各学校において、児童・生徒の精神面に不安などがあった場合に当該児童・生徒の指導に当たる教員からの相談を受けていただいております。特に受け持ち校というものはなくて、毎月相談の場を設けて必要に応じて相談を受けているところであります。

件数としては、そんなにはないのですが、年1、2回くらい学校の中でも精神疾患らしきもので、先生が対応に苦労しているものの相談を受けてアドバイスを受けています。

○委員（那須雅美君） ありがとうございます。

○教育長（浅沼昭夫君） よろしいですか。ほかにご質問いかがでしょうか。ご意見、いかがでしょうか。よろしいですか。

それではお諮りします。第4号議案「平成31年度学校医等の委嘱について」、決定することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○教育長（浅沼昭夫君） 全員異議なしですので、原案どおり決定いたします。

○教育長（浅沼昭夫君） 次の議案に、日野委員にも戻って審議に加わっていただきます。

（日野委員 入室）

————— ◇ —————

◎第5号議案 第3次府中市生涯学習推進計画について

○教育長（浅沼昭夫君） 第5号議案の審議に入ります。議案の朗読をお願いします。

（事務局朗読）

○教育長（浅沼昭夫君） 説明をお願いします。

○文化生涯学習課長補佐（平野妙子君） ただいま議題となりました第5号議案「第3次府中市生涯学習推進計画について」ご説明申しあげます。

初めに計画策定の趣旨でございますが、平成21年3月に作成いたしました「第2次府中市生涯学習推進計画」の計画期間が平成30年度をもって終了いたします。このことに伴い、引き続き本市における生涯学習に関する施策の総合的、計画的な推進を図るため、平成30年10月に作成いたしました原案を修正いたしまして、平成31年度から平成38（2026）年度までの8年間の計画期間とする「第3次府中市生涯学習推進計画（以下「推進計画」といいます。）」を策定したものでございます。

次に、恐れ入りますが、議案の最終ページから1枚前の「参考1 第3次府中市生涯学習推進計画の主な修正点」をご覧ください。今回の計画策定に当たりまして、主な修正箇所及びその修正理由を一覧としてまとめております。詳細につきましては、この後の計画本体を用いました概要にてご説明をさせていただきます。

続きまして、10ページの「参考2 第3次府中市生涯学習推進計画（案）に対するパブリックコメント手続の実施結果について」をご覧ください。こちらは、平成30年10月に作成いたしました原案につきまして、同年11月26日から12月25日までパブリックコメント手続を実施いたしましたところ、2人の方から計6件のご意見をいただきましたが、参考2に記載のとおり、いずれも推進計画案に記載のある内容で補えるものでございましたことから、推進計画への反映は行わず、文言整理及びその他の修正を行いました。

それでは、推進計画本体を用いて、概要及び主な修正点についてご説明をさせていただきます。恐れ入りますが、議案を3ページおめくりいただき、第3次府中市生涯学習推進計画本体の1ページをお開き願います。

こちら、1ページから10ページまでが「第1章 計画の概要」となっておりまして、1ページの1の「策定の背景と目的」では、（1）生涯学習をめぐる国と東京都の動向及び、3ページから5ページの（2）府中市の生涯学習で本市の「学び返し」の理念の確立に向けてのあゆみをお示ししております。6ページから7ページの（3）策定の目的では、国や都の動向を踏まえ「学び返し」を基本とする本市独自の生涯学習のあり方を明確にし、方向性を定めることとしております。

続きまして8ページの2の「計画の位置付けと期間」につきましては、先ほど趣旨でご説明させていただいた内容と重複いたしますので、説明を割愛させていただきます。

続きまして9ページから10ページは、3の「計画策定の体制」では、府中市の生涯学習に関する市民アンケート調査や生涯学習系施設及び生涯学習サポーター登録者や、生涯学習ファシリテーター養成講座受講者へのヒアリング調査の概要についてお示ししております。

第1章につきまして修正はございません。

次に11ページをお願いいたします。11ページから18ページまでは、「第2章 府中市の生涯学習を取り巻く状況と課題」となっておりまして、11ページから14ページの1の「府中市の現状」では、生涯学習系施設の設置状況及び利用状況を、15ページから18ページの2の「府中市の生涯学習の現状と課題」として、15ページに市民アンケート調査や施設等へのヒアリング調査の結果から、（1）市民の生涯学習の現状や、16ページから17

ページに(2)「学び返し」についての認知度や実施率と参加の意向、推進するための手段などを、18ページに(3)生涯学習を実施する上での課題として、施設利用上の課題や充実してほしいサービス及び意見をそれぞれお示ししております。

第2章における主な修正点でございますが、恐れ入りますが、計画本体の14ページと参考1のナンバー1をあわせてご覧ください。14ページの(2)生涯学習系施設の利用状況の5行目でございますが、ルミエール府中(市民会館)の5年間の平均稼働率につきまして、修正前の平均稼働率58.1%という数値が、正しくは58.9%でございます、原案の記載に誤りがございましたので修正しております。

第2章における主な修正点は以上でございます。

次に、19ページをお願いいたします。19ページから21ページまでは「第3章 計画の方向性」となっておりまして、19ページには本市の生涯学習に関する施策の推進に当たっては、第6次府中市総合計画の文化・学習分野で基本目標に掲げております「人とコミュニティをはぐくむ文化のまち」を推進計画の基本理念とし、20ページには「基本目標」といたしまして、平成17年に府中市生涯学習審議会が提言いたしました本市独自の生涯学習についての考え方でございます「学び返し」の普及と拡大を基盤とした「みんなが学び地域に返す 人と地域がともに育つ『学び返し』のまち府中」と設定しております。

続きまして、21ページの「施策体系」では、本市の今後1年間の生涯学習に関する施策を推進する3つの基本策及び準施策とともに、基本施策ごとに1つずつ重点施策を設定し、つながりをお示ししております。

なお、第3章につきまして修正はございません。

次に22ページをお願いいたします。22ページから45ページまでが「第4章 具体的な施策の展開」となっておりまして、3つの基本施策ともに「現状と課題」、「めざす姿」、「施策目標」、「施策の方向性」をお示ししております。

第4章につきましては、軽微な文言修正をいくつか行いましたが、大きな修正はございません。

次に46ページをお願いいたします。「第5章 計画の実現に向けて」では、生涯学習の推進について、市民、地域、団体、学校、企業など生涯学習にかかわる全ての人々と市が連携を深めながら、計画の推進に取り組めるような体制の構築に努めることや、計画の推進計画についてお示ししております。

なお、第5章につきまして修正はございません。

次に、48ページ以降が「資料編」となっており、審議会の開催経過や市民アンケートの集計結果等を記載しております。この資料編における修正点でございますが、恐れ入りますが、計画の52ページと参考1のナンバー2を合わせてご覧ください。52ページの(2)調査結果において、年齢に関する説明の4行目の数値につきまして、修正前の40代、50代の56.3%という数字が、正しくは、40代が26.3%、50代が20%で、あわせて46.3%でございます、原案の記載に誤りがございましたので修正をしております。

資料編につきましては、ご説明いたしました数値の修正のほか、いくつか文言を修正いたしました、大きな修正はございません。

以上で、第3次府中市生涯学習推進計画につきまして、説明を終わらせていただきます。

よろしくご審議くださいますようお願いいたします。

○教育長（浅沼昭夫君） 事務局の説明が終わりました。まず、ご質問はございますか。

○委員（日野佳昭君） 1ついいでしょうか。この生涯学習センターは、まだ私自身行ったことがないし、全然よくわかっていないのですが、子どもからお年寄りまで、府中の皆さんが使う場所だと心得ておりますけれども、具体的に小学生、中学生がここに行ってどういう学習を定期的に行っているのでしょうか。

定期的クラス単位でもいいのですが、積極的に利用してほしいという気持ちでいるのですが、具体的に今現在どのようなことを、どのくらいの頻度で利用しているのでしょうか。

○文化生涯学習課長（古田 実君） ご質問いただきました生涯学習センターでございますけれども、建物自体は学習を行う学習棟、それは研修室ですとか講堂ですとかそういったものがございます。それに加えて、体育棟がございます。こちらは、体育館、トレーニングルーム、あとプールというものがございます。そのほかに図書館が備わっていて、さらにレストランがあるというようなつくりの建物となっております。

その中において、学習施設、プール施設におきましては、それぞれ若者から大人までがご利用いただいている現状がございます中で、具体的に指定管理者のほうで学習における講座ですとかスポーツにおいても同じように企画をして実施していただいております。具体的には、特にプールの事例で申し上げますと、お子さんを対象としたジュニアスイミングスクール、そういったものがございまして、年間4期に分けてプールを実施して、クロールですとか平泳ぎですとか、そういった種目別という形で教室を開催いたしまして、そこに子どもたちが集まって活動をしています。そのほか一般公開というものもございます。具体的には図書館でいろいろな本を読んだりとか、そういった形の活動ということになっておりますので、委員からのご質問の団体さんがどうこうというよりも、どちらかという個別な活動が主なところでありまして。

加えて、音楽室とかそういったところはございますけれども、そういったところに社会教育関係団体ということで市に登録していただいた団体さんが、音楽関係ですとか、あとはスポーツ関係で定期的にご利用いただいている。そういったものもございます。

○委員（日野佳昭君） 学校単位あるいはクラス単位で利用することはないということですね。わかりました。

○委員（平原 保君） 資料膨大なものなので、ちょっと読み切れない部分もあるのですが、20ページにある基本目標を読ませていただいて、非常に立派な理念で、ぜひ実現してほしいなという思いがあります。その中で、何が私にはいいのかと言うと、生涯学習と言うと、普段自分の学ぶということは意識にあると思うのですが、学んだ結果をどうするかということが、府中では、みんなが学び地域に返すということがあって、返すことによって人がつながっていくということで、非常に素晴らしい理念だなと思います。

ただ、その理念が31ページを見ますと、「学び返し」の認知度というものが、現状で5.7%と非常に低い数値で、それを10年間かけて30%以上にしようという目標が掲げられています。こういうものを認知させるためには、啓発活動ですとかPRとか、それから、やった人が自己有用感を持ったり、効力感を体感することによって広がっていくのだろうな

と思うのですが、その次のページの数値を見ると、サポーターに登録している人が29年度75人となっています。先ほどはぐっとアップを狙っていたのですが、10年間で25人増やすという目標、ちょっと目標値が違うかなという思いもありました。

あと、もう1つ、認知度を上げるためにどういうことをしていこうという何か具体的なことがあったら教えていただけたらと思います。

○文化生涯学習課長補佐（平野妙子君） 委員からございました、31ページの「学び返し」につきましても5.7%という人数ですと、市民の数からいきますと1万5,000人という人数になりますけれども、それが30%になりますと約7万8,000人という形になりますが、今後につきましては、広報の強化ですとか、現状でもホームページですとか広報紙といったもので記載しているところがございますが、今、SNSですとかいろいろな媒体がございますので、その点につきまして強化をしてみたいと思います。

また、次のサポーターにつきましては、これは2年に一度の登録ということになりまして、そのために、再度登録をしていただくという形になるので、現状、75人を100人でございますので、人数的には少なくとれますが、更新も含めた目標値でございます。

○委員（平原 保君） ありがとうございます。

○教育長（浅沼昭夫君） よろしいですか。ほかにご質問いかがでしょうか。

ご意見いかがでしょうか。よろしいですか。

それではお諮りします。第5号議案「第3次府中市生涯学習推進計画について」、決定することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○教育長（浅沼昭夫君） 全員異議なしですので、原案どおり決定いたします。



◎寄附の採納について

○教育長（浅沼昭夫君） それでは、日程第5、報告・連絡ですが、報告・連絡（1）を教育総務課、お願いします。

○教育総務課長補佐（遠藤公巳明君） それでは、資料1「寄附の採納について」をご報告いたします。今回は1件でございます、学校教育の振興に供するために寄附されたものでございます。今回の寄附の採納先は、府中市立府中第八小学校でございます。寄附品は、トスバッティングネット4台、24万7,968円。寄附者は、日本中央競馬会東京競馬場場長柿田清彦様。受領日は平成30年12月18日でございます。

なお、府中市教育委員会表彰規程第9条の規定によりまして、委員会が適当と認めたときは感謝状を贈呈できることとなっており、取扱いの10万円相当以上の寄附を対象としておりますが、寄附者が感謝状の受領について辞退のご意向を示しておりますので、今回は贈呈しないことといたします。

以上でございます。どうぞよろしく願いいたします。

○教育長（浅沼昭夫君） ただいまの件につきまして、何かご質問ご意見ございますか。よろしいですか。

それでは、報告・連絡（1）について了承いたします。



◎第3回学校施設老朽化対策特別委員会開催報告について

◎平成31年度八ヶ岳府中山荘臨時休館日について

○教育長（浅沼昭夫君） 続きまして、報告・連絡（2）と（3）を一括して学校施設課、お願いします。

○学校施設課長補佐（藤原英行君） それでは、初めに「第3回学校施設老朽化対策特別委員会開催報告」につきまして、お手元の資料に基づきご説明させていただきます。教育委員会定例会資料2をご覧ください。1の「議会名」、2の「日時」、3の「場所」は記載のとおりとなります。

次に、4の「内容」でございますが、前回の特別委員会開催以降の状況として、（1）学校施設改築・長寿命化改修計画（仮称）について、（2）その他の2点を報告しております。また、（3）では、学校施設老朽化対策特別委員会での主な意見・要望をまとめてございます。

それでは、特別委員会へ報告した内容についてご説明させていただきます。

初めに、（1）学校施設改築・長寿命化改修計画（仮称）については、府中市学校施設老朽化対策推進協議会答申についてといたしまして、昨年9月28日に府中市学校施設改築・長寿命化改修計画素案の作成について、協議会から答申を提出いただきましたので、その内容を説明しております。

説明の内容及び資料については、平成30年第11回教育委員会においてご報告をさせていただいた内容と同様となっておりますので、本日は、その説明につきましては省略させていただきますが、これに加えて、特別委員会では、11月21日開催の庁議において、答申に対していただいた意見についてあわせて口頭でご報告を行いましたので、本日は、その内容についてご報告させていただきます。

庁議からの意見は3点ございまして、1つ目として、今後の児童・生徒数を考慮し、学校の統廃合の可能性も視野に入れながら、学校配置のバランスや学校数の設定について検討していくこと。2つ目として、今後、学校施設の老朽化対策が長期にわたり継続的なものとなることから、仮設校舎については、学校ごとに建設する従来の方向から、教育環境やコストにも配慮した新たな方向について検討すること。3つ目として、計画の方針サイクルについては、計画策定後に作成する早期改築着手校の状況を反映し、より精度の高い計画となるよう計画の初期段階では8年ごとの更新にこだわらず、場合によっては、8年より短い期間で計画を見直すことが望ましいとの意見が出ております。

次に、（2）その他として、早期改築着手校のワークショップの開催状況について、口頭で報告しております。初めに、府中第八小学校についてでございますが、11月14日水曜日の放課後に、同校の会議室において、第八小学校の3年生から6年生18人が参加し実施しております。

また、府中第一中学校では、11月15日木曜日の放課後に、同校の学習室において第一中学校の2年生20名が参加し実施しております。実施内容といたしましては、子どもたちがグループに分かれて、それぞれの学校の好きな場所や気になる場所について、もっとよくするにはどうしたらよいかなどの意見を出し合い、グループごとに意見や考え方を模造紙にまとめ発表を行いました。当日は、保護者やPTA、スクールコミュニティ協議会などの学校関係者を含め、両校で約20名の方に参観いただいております。

参観者に対するアンケートを見ますと、子どもたちが新しい学校について活発に議論し、その成果を発表する様子などから、子どもたちにとってもよい機会となったとのご評価をいただいております。今後、ワークショップでいただいた子どもたちの意見や視点をそれぞれの学校の改築事業にいかしてまいりたいと考えております。

次に、4の(3)の学校施設老朽化対策特別委員会における主な意見・要望といたしまして、別紙をご覧ください。こちらは特別委員会でいただいた主な意見や要望を種別ごとに分類しまとめたものでございます。

1の「計画に関する事」として、計画の見直しは8年間経過していなくても、場合によっては、スピード感を持って対応してほしいなどのご意見をいただいております。

次に、2の「施設に関する事」として、プールをなくして体育館を大きくつくるなどの工夫があってもよい。新しい学校をつくる際に、全ての施設を同じようにつくる必要があるかどうか検討してほしい。既存の学校はデザインが似通っているため、地域の顔となるような学校を建ててほしいなどのご意見をいただいております。

3の「児童・生徒数の適正化(学区再編成)等に関する事」として、地域が学校をついている側面があることから、地域内のつながりをなくさないよう配慮してほしい。学校が大規模化することで、子どもたちの教育環境が損なわれる場合には、改築を契機に学校を変更することで、児童・生徒数の適正化に努めることも必要などのご意見をいただいております。

4の「防災に関する事」として、防災危機管理課とも調整を行い、自治会の意見も聞いてほしい。

5の「ワークショップに関する事」として、八小では図書室への関心が高かったのかかりしてほしい。一中では図書室とパソコン室を一体にしたメディアセンターの意見が出ており、さまざまな意見をフレキシブルに取り入れてほしいというご意見をいただいております。

特別委員会の開催の報告については以上となります。

続きまして、「平成31年度八ヶ岳府中山荘臨時休館日」につきまして、お手元の資料に基づき、ご説明させていただきます。教育委員会定例会資料3をご覧ください。

年間の休館日の合計日数は11日間となっています。休館日の設定につきましては、一般の利用者に影響がなるべく出ないように配慮しております。休館日の日程につきましては資料のとおり、4月25日から4月26日につきましては、館内消毒のため。5月8日から5月10日及び8月29日から8月30日につきましては、セカンドスクール準備のため。11月7日から11月8日につきましては、館内消毒のため。1月9日から1月10日につきましては、館内外設備点検のため休館としております。

この休館日の利用者へのお知らせにつきましては、広報とホームページに掲載するとともに、申し込み窓口においても順次PRを図ってまいります。

以上でございます。よろしくお願いたします

**○教育長(浅沼昭夫君)** ただいま報告・連絡(2)と(3)について、ご質問、ご意見ございますか。よろしいですか。

それでは、報告・連絡(2)(3)について了承といたします。



◎府中市立小学校児童の交通事故について

○教育長（浅沼昭夫君） 報告・連絡（4）を指導室、お願いします。

○指導主事（蓮沼喜春君） それでは、「府中市立小学校児童の交通事故」につきまして、資料4に基づきご報告いたします。誠に残念ながら、児童が尊い命を落とすという大変痛ましい事故が発生しました。

交通事故の発生日時は、平成30年12月20日木曜日、午後3時15分ごろ。発生場所は、府中市本町3丁目7付近、都道18号線（鎌倉街道）税務署角交差点。被害者が、府中市立小学校2年生女子児童です。

交通事故の発生状況ですが、被害児童が、税務署角交差点において青信号で横断していたところ、右折してきた自動車に接触。児童は転倒し、同自動車が転倒した児童に乗り上げたとのこと。被害児童は、救急搬送されましたが、その後、死亡が確認されました。

交通事故後の対応として、当該校に臨床心理士を派遣し、被害児童と同じ学級の児童全員と面接するなど児童の心のケアに努めてきました。また、幼児、児童・生徒が同様の事故を起こさないように臨時校長会を事故翌日に開催し、府中警察署交通課の協力のもと、市立小・中学校及び幼稚園全校・園に対して、幼児、児童・生徒への交通安全指導の徹底を改めて周知いたしました。

事故現場の対応については、警視庁、東京都、市役所の関係課が現場検証を行い、二度とこのような事故が起こらないようにするためにはどのような対策が必要なのか、現在協議をしております。今後、協議に基づいて具体的な対策が進められる見通しとなっております。報告は以上でございます。

○教育長（浅沼昭夫君） ただいまの件につきまして、何かご質問、ご意見ございますか。よろしいですか。

交通ルールを守っての交通事故発生ということで、さらに学校の交通安全について、指導を充実していかないといけないなと思っております。よろしいですか。

それでは、報告・連絡の4番について了承といたします。



◎平成31年度社会教育施設の臨時休館日等について

○教育長（浅沼昭夫君） 報告・連絡（5）を文化生涯学習課、お願いします。

○文化生涯学習課長補佐（平野妙子君） それでは、資料5に基づきまして、「平成31年度社会教育施設の臨時休館日等について」、ご説明申しあげます。

初めに、表の左に記載の生涯学習センターは、定例の休館日が第1月曜日でございますが、そのほかに定期保守点検等のため、記載の臨時休館日を設けます。

次に、ふるさと府中歴史館は、毎週月曜日の定例の休館日のほかに、5月3日から5日までは、恒例で施設の休館日となりますが、くらやみ祭開催に伴う特別展開催のため、また、平成32（2020）年2月3日月曜日の節分の行事開催時の利用者サービス向上のため、記載のとおり臨時開館日を設けます。

次に、熊野神社古墳展示館は臨時休館日の予定はございませんが、11月1日金曜日から平成32（2020）年3月31日火曜日の期間は、午前10時から午後4時までの開館となります。

次に、郷土の森博物館は毎週月曜日の定例休館日のほかに、記載の臨時休館日を設けます。また、大型連休、梅まつり等の利用者の多い期間は、利用者サービスのため記載のとおり臨時開館日を設けます。

次に、総合体育館は第1月曜日が定例休館日のほかに、保守点検等のため記載の臨時休館日を設けます。なお、第1体育室につきましては、現在進めております耐震補強工事が平成31年度に引き続くため、8月まで使用不可の予定でございます。

栄町体育館は、保守点検等のため記載の臨時休館日を設けるほか、天井等改修工事の実施に合わせて、6月1日土曜日から9月13日金曜日までの休館日期间を設ける予定でございます。

他の地域体育館4館及び朝日体育館につきましては、記載のとおりでございます。

次に、図書館でございますが、中央図書館、地区図書館11館及び生涯学習センター図書館は蔵書点検、施設・整備点検のため、記載の臨時休館日及び臨時開館日を設けます。また、文化センター、野外キュービクル工事に伴いまして、西府図書館につきましては5月14日火曜日から19日日曜日まで、武蔵台図書館につきましては11月19日火曜日から24日日曜日まで休館の予定です。

最後の美術館でございますが、企画展等の展示替えのため、記載の臨時休館日を設けます。なお、10月22日火曜日の天皇即位の礼の翌日に、利用者の利便性の向上を図るため記載のとおり臨時開館日を設けます。

説明は以上でございます。よろしくお願いたします。

○教育長（浅沼昭夫君） 何かご質問、ご意見ございますか。

○委員（日野佳昭君） 今年の5月に平成から元号が替わるので、10日間旗日になるのですかね。年末年始、お盆のときもそうなのですけれども、私、病院を開業しているものですから、長期の休みというのは、大変患者さんに迷惑をかけてしまうのです。年末年始は許してくれそうなのですが、お盆のときは「ちょっと先生、休み長いよ」と言われます。病気の患者さんにとっては5月の連休をどうしようとかか医師会のほうでもこれだけ休むわけにはいかないなとなっており、救急体制で保健センターにみんな交代で出る予定です。

休館日を見るとどこも連休中開館するようです。定期の休館日以外は、生涯学習センターからこの美術館まで全部開くのですかね。働いている人の働き方としてどうなのでしょう。使う人にとってはいいでしょうが。病院は、患者さんにとってはいいのかもしれないけど、働く人にとってはどうかと思うのです。5月の連休はどういう予定になっていますか。

○文化生涯学習課長（古田 実君） 学習センターについてお答えをさせていただきますが、先ほど、ご覧のとおり学習センターにつきましては直営ではなく指定管理制度を導入しているのが1つございまして、民間の企業体が現在管理運営をしております。そういった中で、開館時間が9時から夜の10時までということになっております。そもそも、職員のシフト制を取っている形でもございますし、その中で、当然、世間様はこういった長い連休がありますので、そこのシフトについては館の運営に影響を及ぼさない範囲の中でシフトを組んで取り組んでいくという形になるかと思っております。

○教育長（浅沼昭夫君） よろしいですか。学校教育についても、この対応について整備も考えていますので、話をさせていただきますか。

○教育部副参事兼指導室長（伊藤 聡君） 来年度、ご指摘のような長い休日がありまして、年間の授業日数も例年に比べると少なくなるという状況が発生しています。そのために、まずは、入学式の日程ですが、例年4月6日に実施されるものですが、昨年、教育委員会でもご報告したように、4月6日が来年度は土曜日のために、本来であれば次の月曜日に入学式を行うところ土曜日に実施をして、授業日数を1日稼ぐとか、そういう形で授業日数のほうは対応しているところです。トータルすると、例年から1日、2日くらいの少ない日数で1年間通してできそうかなというところで、各学校で教育課程を組んでいるところです。

また、連休中は、基本的に学校はお休みで、部活動などについては、ガイドラインに基づいて実施する場合は実施できるという方向で進めているところです。

○教育長（浅沼昭夫君） よろしいでしょうか。ほかにご質問、ご意見ございますか。よろしいですか。

それでは、報告・連絡（5）について了承いたします。



◎郷土の森博物館特別展「あしもとネイチャーワールド 渡る冬鳥大捜査線」について

◎郷土の森「梅まつり」の開催について

○教育長（浅沼昭夫君） 報告・連絡（6）及び（7）を一括して、ふるさと文化財課、お願いします。

○ふるさと文化財課長補佐（大川 享君） それでは、ふるさと文化財課から2点ご報告いたします。

初めに、「郷土の森博物館特別展『あしもとネイチャーワールド 渡る冬鳥大捜査線』」の開催につきまして、資料6に基づきご報告いたします。毎年、季節ごとに海を越えて日本にやってくる渡り鳥の特性についての特別展です。府中市内にも訪れる代表的な野鳥を剥製標本や写真パネルでご紹介いたします。会期は1月26日土曜日から3月10日日曜日までで、会場は博物館本館1階特別展示室です。委員の皆さんにおかれましては、ぜひご来場いただきたくご案内申し上げます。

続きまして、2点目、郷土の森「梅まつり」の開催について、資料7に基づきご報告いたします。今年も2月2日土曜日から3月10日日曜日まで、郷土の森博物館で「梅まつり」を開催いたします。約60種、1,100本の梅が春の香りをお届けいたします。期間中は、茶会や琴、尺八演奏会、手づくり工房をはじめ、さまざまな催しものが開催されますが、特に、最終日3月10日日曜日に開催の「府中芸能あらかると」では、子ども御輿や大太鼓の巡行、府中囃子、武蔵国府太鼓の演奏など、府中の伝統芸能が「梅まつり」のフィナーレを飾ります。八戸寒紅や白牡丹など、優しく美しい色に染まる博物館で、一足早い春の訪れを満喫していただきたく、こちらにつきましても、ぜひご来場いただけますようお願いいたします。以上でございます。

○教育長（浅沼昭夫君） ただいまの2件につきまして、何かご質問、ご意見ございますか。

○委員（那須雅美君） 先ほどの郷土の森博物館の休日とも関係あるのですが、梅まつり、私も個人的に楽しみにしていて、市外からも安くて、たくさん見られるといらっしゃる方が多いかと思うのですが、この「梅まつり」の期間中は、利用者サービスのために臨時開館するけど、「あじさいまつり」が、また別に6月とかにあって、その「あじさい

まつり」の間中もすごくたくさんの方がお見えになっていると思うのですが、あじさい期間中は臨時開館がないのだと今、この「梅まつり」のチラシを見て思いました。そんなに「梅まつり」と「あじさいまつり」は入所者数に大きな開きがあるのでしょうか。直接関係ない話なのですが、もしわかれば教えていただけますか。

**○ふるさと文化財課長（江口 桂君）** まず、「梅まつり」期間中でございますが、郷土の森博物館の年間の入場者数の最多記録が、実は「梅まつり」期間中でございまして、夏休みの子どもたちが訪れる時期よりも、「梅まつり」期間中の来場者数が最も多い時期でございまして、「あじさいまつり」の時期に比べますと、やはり倍以上の入館者数がございまして、「梅まつり」期間中は、通常はどうしても月曜日に、全館のさまざまなメンテナンスが入るので休館という形にさせていただいておりますが、「梅まつり」期間中は、そのメンテナンスを工夫しながらでも最多の入場者数に対応するような形で休館日はなしということで、博物館のほうは頑張らせていただいているということでご理解いただきたいと思います。

**○委員（那須雅美君）** ありがとうございます。よくわかりました。「あじさいまつり」も行くのですが、「あじさいまつり」もかなり人がいらっしゃるなという印象があるのですが、「梅まつり」がそんなに人気だとは知りませんでした。ありがとうございます。

**○教育長（浅沼昭夫君）** よろしいですか。ほかにかがでしょうか。  
それでは、報告・連絡（6）（7）について了承いたします。



◎企画展「へそまがり日本美術 禅画からヘタウマまで」の開催について

**○教育長（浅沼昭夫君）** 続きまして、報告・連絡（8）を美術館、お願いします。

**○美術館副館長補佐（志賀秀孝君）** 美術館から、お手元の展覧会チラシに基づきご報告いたします。3月16日土曜日から5月12日日曜日まで、企画展「へそまがり日本美術 禅画からヘタウマまで」展を開催いたします。チラシをお開きください。日本美術において完璧な均整美や運慶の仏像、輝きを放つ尾形光琳の屏風、叙情感あふれる歌川広重の風景画など、古くから見事な造形作品が生み出されてきました。その一方で、人の感じ方にはへそまがりな一面もあり、きれいなもの以外にも魅力を感じたり、不格好なものや不完全なものに心を引かれることがあります。

日本の美術史には、こうしたへそまがりの感性が漂う作品がございます。例えば、寒山拾得図のように、不可解でありながら見る者を引きつける禅画。また、ふわりと力を抜いた描き方が味わいとなっている俳画。朴訥さに徹し率直な心を表現する南画。さらに、江戸後期の禅僧、仙厓の絵は、痛快なまでの誇張によって深いおかしみを与えてくれます。また、江戸幕府3代家光が描いた兎図は、將軍の強い個性が存分に発揮され、得も言われぬおかしみを漂わせ、本展注目の作品となっています。

このたびの展覧会では、中世の禅画から現代のヘタウマまで、日本の美術史上に点在するへそまがり感性に焦点を当てた日本初の展覧会です。きれいなもの、立派なものを超えた新たな日本美術の魅力がじわりと見えてくる展覧会です。

裏面をご覧ください。観覧料は記載のとおりですが、市内小・中学生は「学びのパスポート」で無料になります。大幅な展示替えを行い、前期は4月14日まで、後期は4月16日から5月12日までで、2度目の入館は入場券の提示で半額で入館できます。会期中、展覧

会講座や毎週日曜日午後2時から20分のスライドレクチャー、恒例の子ども向けイベント、ワークシートを利用した「へそまがり探検隊！」を開催いたします。

また、常設展示室では府中市美術館コレクション名作展を開催いたします。ぜひ、ご覧いただきたくご案内申し上げます。以上でございます。

○教育長（浅沼昭夫君） 何か、ご質問、ご意見ございますか。

○委員（那須雅美君） 一般紙でもこの宣伝を見たことがあるのですけれども、とても楽しみにしております。例年でしたら、この冬の時期に小・中学校の連合書写展とか、図工美術展とか、あとは、市民の方の市民美術展をやっていると思うのですけれども、今回は改修工事中で閉館ということで、もし、そういうものがどこかでいつやるよというのが、どこかの部署で情報をお持ちでしたら教えていただきたいです。

○教育長（浅沼昭夫君） 今、資料ありますか。

○美術館副館長補佐（志賀秀孝君） 市民美術展につきましては、例年3月中の開催でしたけれども、連休過ぎの5月から開催する予定で順延という形を取っております。また、例年の市民団体、連合書画展等も昨年から調整いたしておりまして、順延できるものは順延する形で進めております。その情報につきましては、美術館のホームページのほうで記載してございます。

○教育長（浅沼昭夫君） よろしいですか。

○委員（那須雅美君） 今、この冬の時期に会場を変えてはどこでもやっていない。例えばル・シーニュでやっているとか、どこかでやるという情報はないということですか。

○美術館副館長補佐（志賀秀孝君） ル・シーニュへの移行というのは、市民団体自体が、例年、油絵同好会の展覧会だとカル・シーニュのほうで開催されることもありまして、自主的にそちらのほうでやっていただいております。

○教育総務課長補佐（遠藤公巳明君） 学校関係についてお知らせさせていただきます。連合美術展及び書画展につきましては、隔年で連合音楽会等を開催しておりまして、30年度に関しましては、音楽会の番になっておりまして、31年度には差し支えないものと考えております。

○教育長（浅沼昭夫君） よろしいですか。ほかにいかがでしょうか。

それでは、報告・連絡（8）について了承いたします。

◇

◎その他

○教育長（浅沼昭夫君） 日程第6、その他ですけれども、何かございますか。

◇

◎教育長報告

○教育長（浅沼昭夫君） 日程第7、教育長報告に移ります。活動状況については、別紙の平成31年第1回教育委員会定例会教育委員会活動報告書のとおりでございます。なお、この報告書は、平成30年12月15日から平成31年1月11日までの活動内容となります。私からは、特段ご報告はございません。以上です。

◇

◎教育委員報告

○教育長（浅沼昭夫君） 日程第8、教育委員報告に移ります。活動状況につきましては別紙のとおりでございます。まず、那須委員、お願いします。

○委員（那須雅美君） 1月27日にふるさと府中歴史館の特別展示に参りました。現在は、メディア教育と呼ばれている、いわゆる視聴覚教育は、明治初頭、小学校の就学率を上げるために保護者向けに始まった視覚教育が礎となったという説明に始まり、展示では、それから年代を追っての解説や明治40年ごろの幻灯機や、幻灯機での上映用ガラス板の実物展示など、府中市地域における視聴覚教育の流れがわかり、興味深く拝見しました。

幻灯機用ガラス板に書かれた絵が、想像していた以上に色彩がきれいで細かく描かれたものでしたので、先月、この定例会でも少しふれましたが、上映は無理でも拡大鏡などがそばに置いてあればもう少しよく観察できたように思います。せっかくの貴重な資料展示ですので、このような企画展示が今後あるようなら、そのときにはご検討いただければと思います。

また、この報告期間外ではありますが、1月14日に成人の日記念「青年の集い」に出席いたしました。新成人の絶対数は例年より増加したのかわかりませんが、会場は2階席も含めほぼ満席になるほどで、ここ数年の中では一番出席者が多かったように思います。気合いの入った司会者の進行は若さあふれてよかったですし、お祝いの出し物としての府中囃子の演出では、幼児や児童の登場に会場の雰囲気が一気に和み、さらには、恒例になっている中学生の合唱には新成人も引き込まれている様子でした。合唱途中で、振りつけがあったり、最後、幕が下るときには中学生が手を振る演出があったりと、新成人にとっても、かつての自分たちを思い出し、中学生にとっては将来の姿を会場の新成人に重ね思い描くことができる、今では青年の集いになくしてはならない企画だと感じました。

日ごろから、府中市中学校連合同唱団をご指導いただいている音楽の先生方、当日、引率に協力いただいた校長先生ほか関係者の皆様に感謝申し上げます。

会場には、新成人の未来への決意や思いを集めたメッセージパネルが展示されていました。資格取得や具体的になりたい職業に向けて頑張る決意や人としてどうありたいかを書いたものなど、さまざまなメッセージがある中で、1枚「受けたいじめは忘れられない」というカードがありました。笑顔が多い晴れやかな式典に出席する中で、いじめは「しない・させない・見逃さない」という教育の大切さを強く感じた次第です。

私からは以上です。

○教育長（浅沼昭夫君） ありがとうございます。松田委員、お願いします。

○委員（松田 努君） 今回は、行事自体も少なかったこともあり、あまり活動できませんでしたが、2月、3月はたくさん行事がありますので、張り切って参加させていただきたいと思います。

さて、2019年は、待ちに待ったラグビーワールドカップが日本で開催されます。ご存じのとおり、府中市は世界の強豪、そして伝統国であるイングランド、フランスの公認キャンプ地になっております。来年の東京オリンピック・パラリンピックを含めて、世界をとっても身近に感じる事ができ、トップレベルのスポーツを肌で感じることも可能となります。多く子どもたちがいろいろとかかわる機会があると思います。それぞれ、みんなが自分なりに何か感じる事ができることをとても期待しています。本年もどうぞよろしく願いいたします。

以上です。

○教育長（浅沼昭夫君） ありがとうございます。続きまして、日野委員、お願いします。

○委員（日野佳昭君） 12月22日、まだなりたての委員です。私、新潟大学を卒業して東京に出てきて、平成12年に府中市に初めて来まして、中河原という駅前で開業しました。平成17年から府中市の医師会の小児保健部学校保健部担当理事となりまして、それから、かなり府中市の皆さんと市役所の皆さんと一緒に協働して、仕事をやらせていただいております。

特に、最初のころ、今でもそうですけれども、健康推進課のほうで予防接種のことや健康診断、乳児検診のことや問題、トラブル、いろいろ話し合っているいろいろな解決してきたり、あるいは迷惑をおかけしたりしたことでもいろいろ話し合っていて、協働してやっておりました。

今は、学校医、それから幼稚園医、保育園も3カ所ほど園医をやらせていただいております。市の仕事としては要保護児童、虐待児の関係、それから、去年から給食センターのほうの委員にもなっております。その他いくつかやっておりますけれども、なかなか初めての仕事なのですが、自分の経験がもしここで役立てて、学校教育行政に少しでも貢献できたら、とても光栄に思う次第であります。今後とも頑張りますので、よろしくをお願いします。

○教育長（浅沼昭夫君） ありがとうございます。続きまして、平原委員、お願いします。

○委員（平原 保君） 私も12月22日に就任しました平原と申します。どうぞよろしくをお願いいたします。私は、府中市の学校5校に、あわせると20年間勤務しておりました。初めは教諭から始まって学級担任をしておりました。そして、副校長。当時は、副校長という名称はまだなく教頭という名称で5年間。そして、一時府中市を離れ別の地域で校長を務めておまして、またご縁がありまして、校長として戻ってきて10年間府中に勤務させていただきました。

現在、学校現場を離れてからは、学校教育についても一度現場を見直すための「学び返し」ではありません、「学び直し」をしたいと思ひまして、学び直しをしたり、それから、ちょっと離れた視点から学校教育というものを研究したいという思いで、ここ2年間やってきました。特に、学校教育の、最後は管理職が長かったので、教育経営ということに対する研究を今、進めております。

このたび、また再び違う立場から、府中市の子どもたちの教育に携われることを非常に自分の誇りに思っております。それから、府中市の学校教育も充実していますけれども、さらなる充実と府中市の誇れる文化活動・スポーツ活動に携わっていけることを非常に光栄に思っております。学校現場における経験と実践から得られた知見。そして、学校現場を離れてからのまた別の角度から学校を見直してみたり、研究してみたりしたことを少しでも府中市の教育、文化活動、スポーツ活動に寄与していけたらなという思いでおりますので、どうぞこれからもよろしくをお願いいたします。

○教育長（浅沼昭夫君） ありがとうございます。

それでは、これで平成31年第1回府中市教育委員会定例会を閉会といたします。



午後3時36分閉会

以上、会議のてん末を記載してその相違ないことを証  
するため、ここに署名する。

令和元年8月7日

府中市教育委員会教育長

浅沼 昭夫

府中市教育委員会委員

那須 雅美